

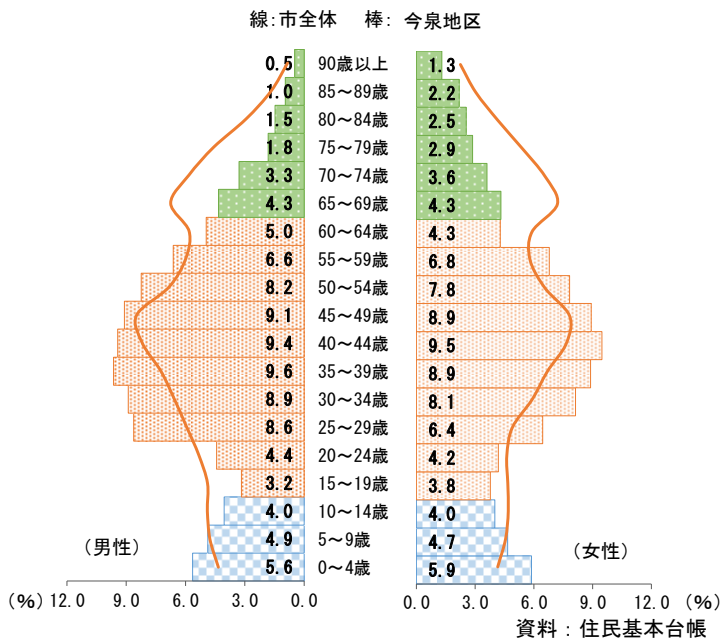
### 3 今泉地区

#### (1) 地域資源・生活環境の状況

##### ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：11,045人（男性5,766人，女性5,279人）
  - ・世帯数：5,580世帯（1世帯当たり1.98人）
  - ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：2,584人
  - ・高齢化率：14.5%（市全体24.5%）
  - ・要介護認定率：16.6%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.5%	13.6%
15～64歳	71.0%	61.9%
65歳以上	14.5%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	40.9	61.6
老年人口指数	20.4	40.1
年少人口指数	20.5	21.5
老年化指数	99.5	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	0.2%	2.6%
第2次産業	33.1%	26.8%
第3次産業	66.7%	70.6%

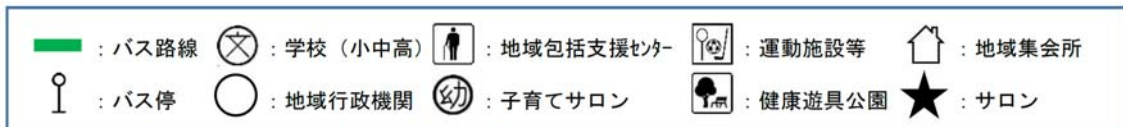
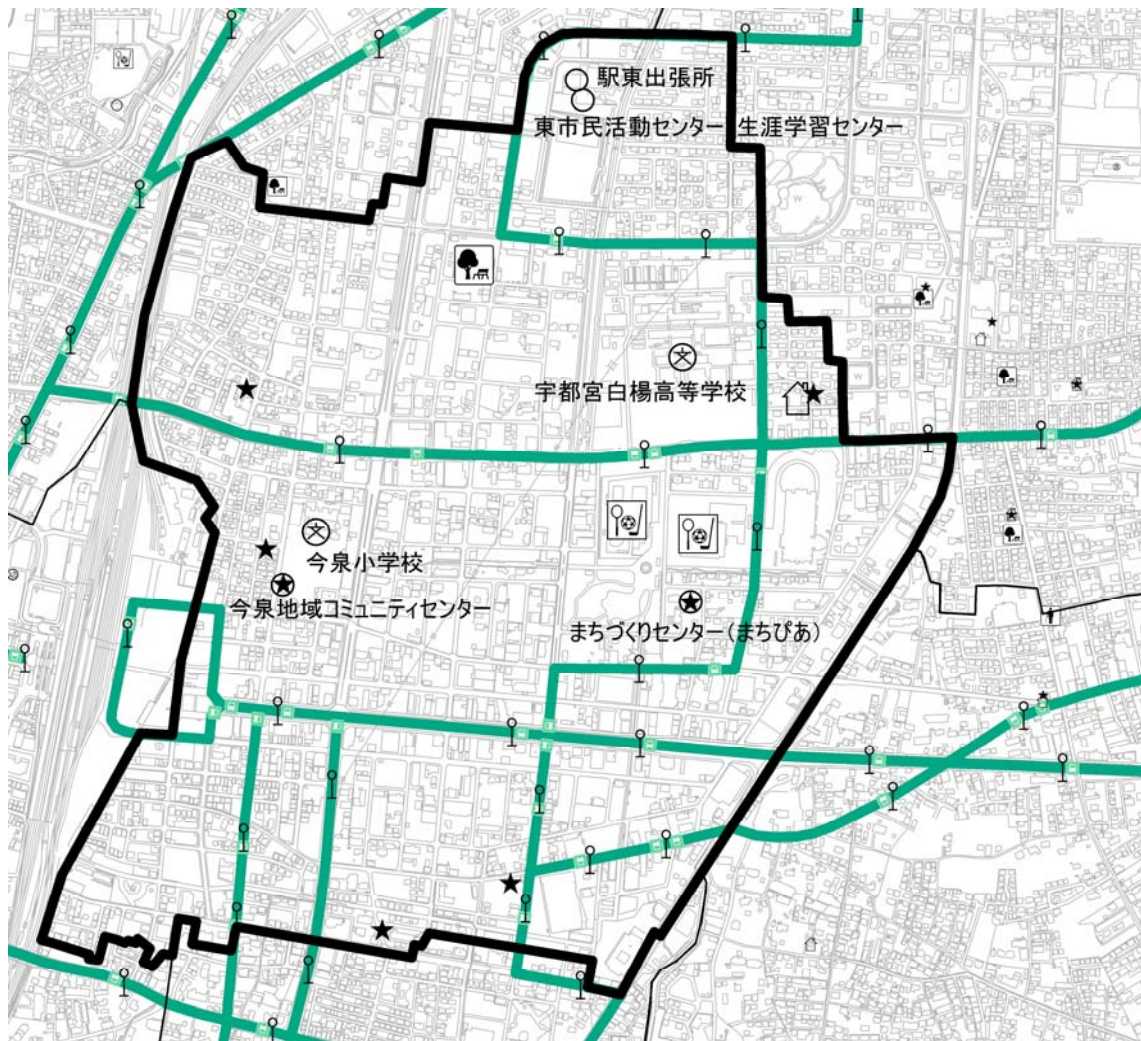
資料：平成27年国勢調査

##### イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	5自治会
	加入世帯数	2,300世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール</li> <li>・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施</li> </ul>	
スポーツ行事	7月：ハイキング 10月：体育祭 11月：シルバー運動会 2月：歩け歩け大会	
地区イベント	8月：盆踊り 11月：今泉コミセン祭 2月：コミセン文化祭	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

## ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	873 本	運動施設等	2 施設
バス停	20 箇所	健康遊具公園	1 箇所
駅	0 駅	地域集会所	1 箇所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	7 箇所
地域行政機関等	4 施設	スーパー・ドラッグストア	5 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	18 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	10 施設

【地域の質的狀況】

- ・ 今泉地区は、昭和 43 年以降の駅東開発により開けた市街地であり、駅東周辺はオフィス街で企業の支店機能が多い。バスの本数も多く、交通の便や買い物など利便性が高い。
- ・ 地域コミュニティは、以前から居住する住民とマンションなどの他地域からの転入者などが混在し、外国人や子育て世代が多い地区である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成 30 年度）等

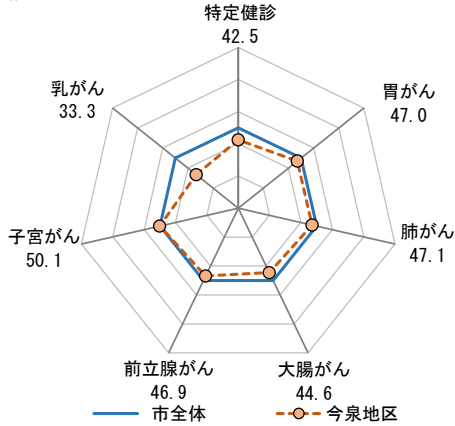
## (2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

### ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

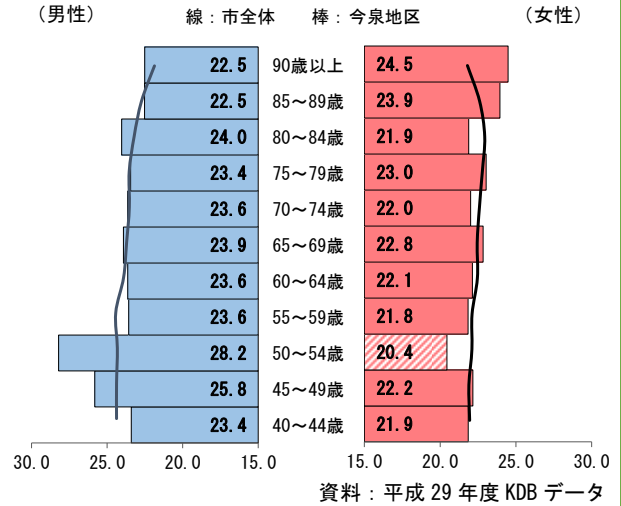
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者  
胃・肺・大腸がん：40歳以上  
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)  
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)  
乳がん：30歳以上 (女性のみ) (40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

#### ② BMI (年齢層別平均値)

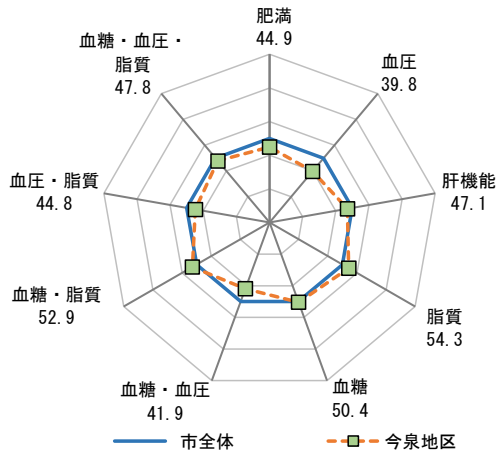
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

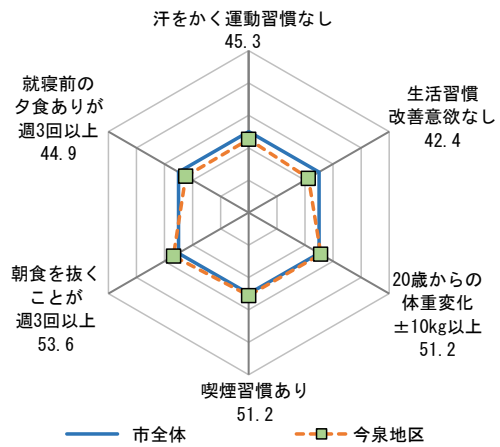
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

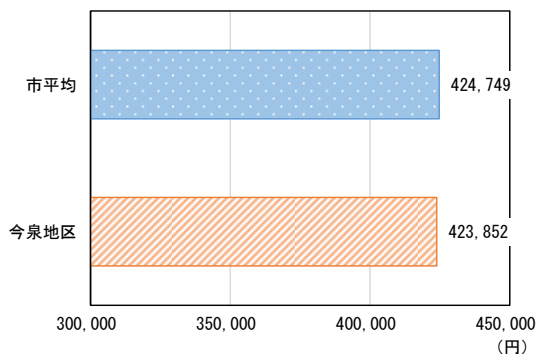


資料：平成29年度KDBデータ

## イ 医療の状況

#### ① 1人当たり年間医療費等

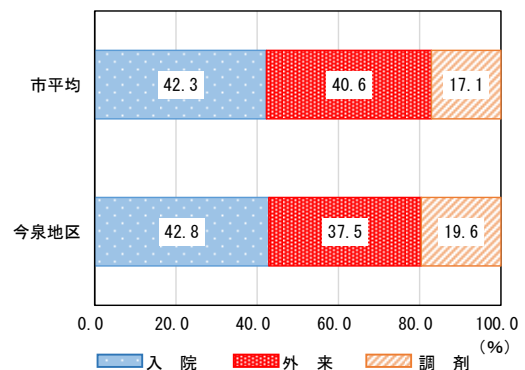
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	3.68% (↓)	4.21%
高血圧症	4.19% (=)	4.34%
脂質異常症	4.55% (↑)	3.65%
高尿酸血症	0.10% (=)	0.09%
脂肪肝	0.46% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.40% (=)	0.33%
脳出血	0.10% (=)	0.40%
脳梗塞	1.67% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	5.99% (↑)	3.64%
心筋梗塞	0.30% (↓)	1.02%
がん	7.56% (↓)	8.80%
筋・骨格	12.77% (↑)	10.49%
精神	0.97% (↓)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.30% (=)	0.25%
慢性腎不全	8.99% (↑)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	1,598人	
認定者数	266人	15.6%
認定率	16.6%	

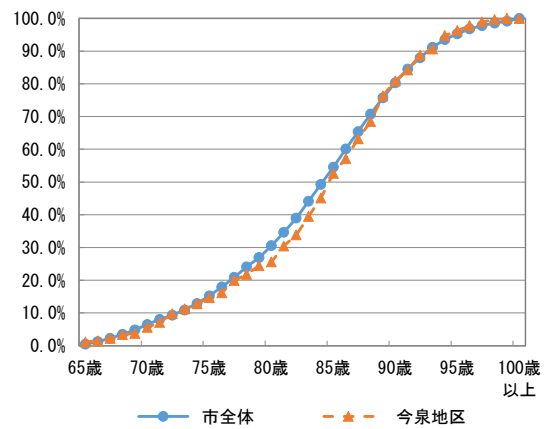
【内訳】	人数	構成比		
			人数	構成比
要支援	要支援1	36人	27.4% (↓)	30.9%
	要支援2	37人		
要介護	要介護1	44人	35.3% (↑)	34.1%
	要介護2	50人		
	要介護3	45人		
	要介護4	36人	37.2% (↑)	35.0%
	要介護5	18人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

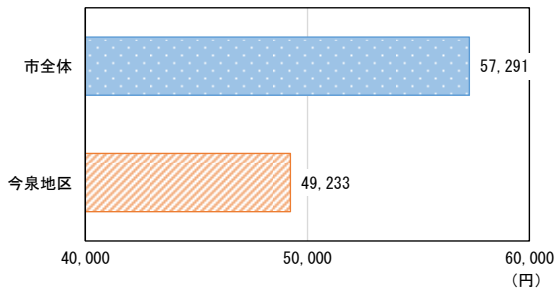
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

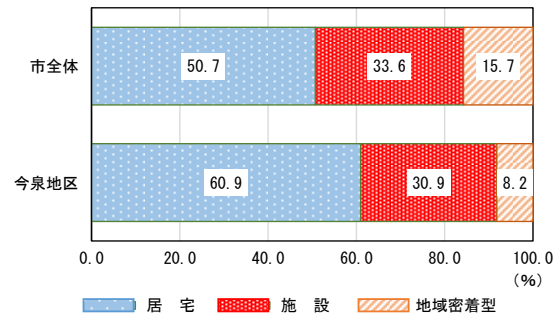
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

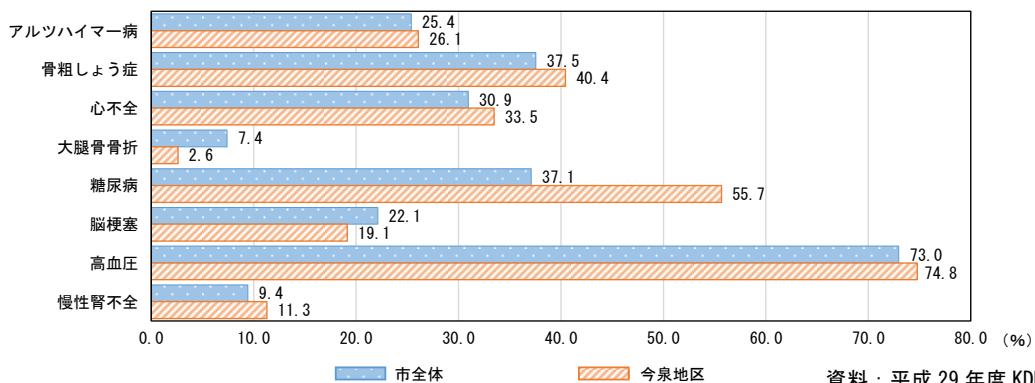
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

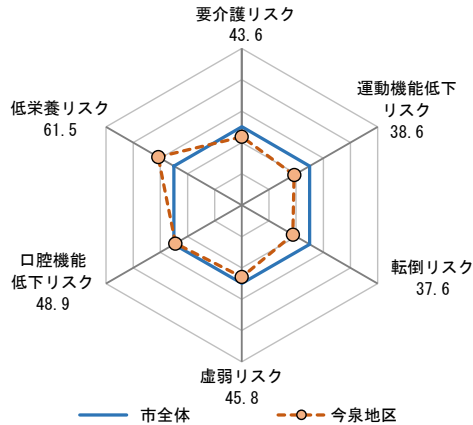


資料：平成29年度KDBデータ

### (3) 生活習慣・社会参加

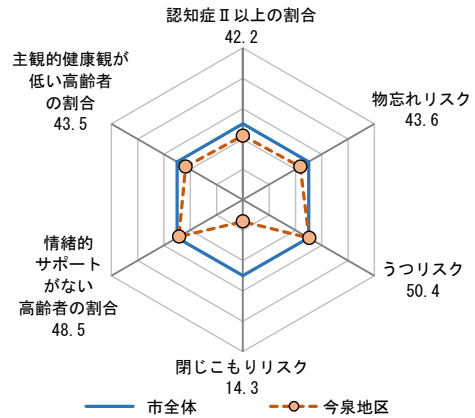
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



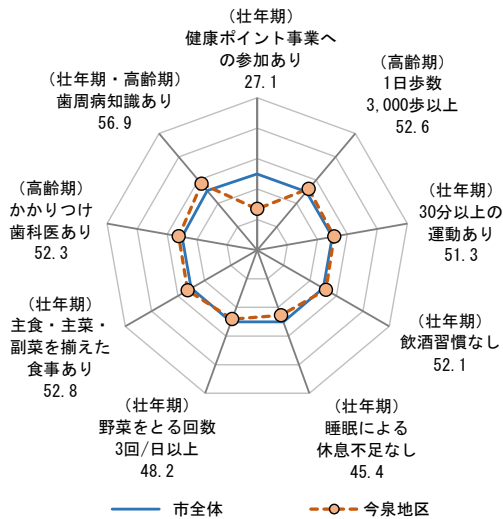
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

#### ② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



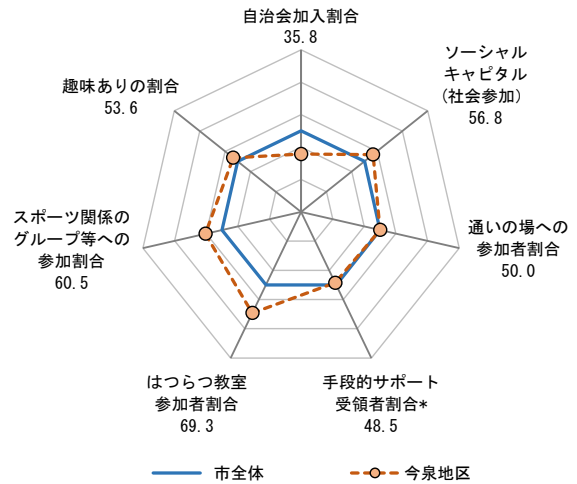
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

#### ③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

#### ④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合\*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

### (4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

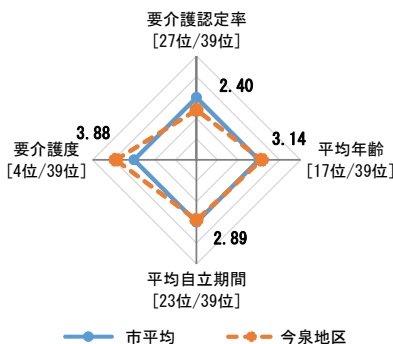
P. 14 参照

#### ① 介護健康度

12.32点/20点  
[14位/39地区]

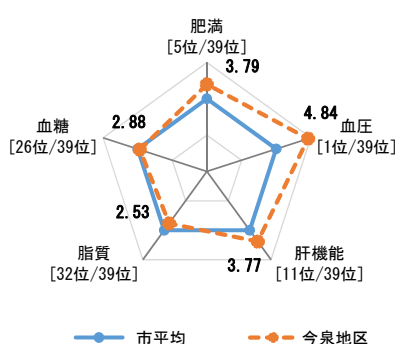


[関連指標]



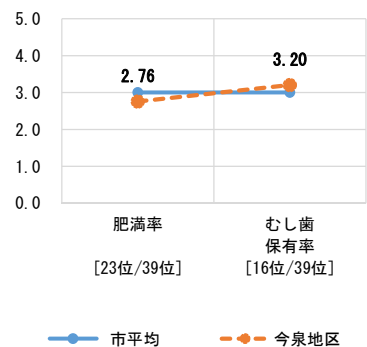
#### ② 生活習慣健康度

17.80点/25点  
[11位/39地区]



#### ③ 子ども健康度

5.96点/10点  
[23位/39地区]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

## (5) 地域診断

### ア データからみる地域の状況

#### 【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて極めて低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の割合が低く、「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ 防災訓練や体育祭などのスポーツや文化祭などの地域活動が盛んである。

#### 【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」が極めて低く、「特定健診」「大腸がん」は低い。
- ・ BMI は、市全体に比べて男性の「45～54 歳」が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧」が特に低く、「肥満」「血糖・血圧」「血圧・脂質、肥満」が低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活習慣改善意欲なし」「就寝前の夕食ありが3回以上」が低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均とほぼ同等であり、医療費の内訳は、市全体に比べて「狭心症」「筋・骨格」がともに2ポイント以上高く、「脂質異常症」「慢性腎不全」がやや高い。また「精神」が低く「心筋梗塞」「がん」「糖尿病」がやや低い。
- ・ 介護状況の基本情報は、市全体に比べて要介護3以上の割合が高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、サービス別介護給付額は「居宅」の割合が多い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体に比べて「糖尿病」が19ポイント以上と極めて高い。

#### 【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「転倒リスク」「運動機能リスク」が特に低く、「要介護リスク」が低く、「低栄養リスク」が特に高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が極めて低く、「認知症Ⅱ以上の割合」「物忘れリスク」「主観的健康観が低い高齢者」が低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「健康ポイント事業への参加あり」が極めて低く、「歯周病知識あり」が高い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体と比べて「はつらつ教室参加者割合」「スポーツ関係のグループへの参加割合」が特に高く、「ソーシャルキャピタル（社会参加）」が高い。

#### 【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護度」の点数が市平均より高く、「要介護認定率」の点数は低く、「平均年齢」「平均自立期間」の点数は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」の点数が市平均より特に高く、「肥満」「肝機能」の点数とも高く、「脂質」「血糖」の点数とも同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」「むし歯保有率」の点数とも市平均と同等である。

### イ 地域の課題

- ・ 今泉地区においては、BMI は、市全体に比べて「45～54 歳」の働き盛りの男性に高く、生活習慣は、壮年期の「健康ポイント事業への参加あり」が低いことから、健康ポイント事業への参加を促すなど、壮年期からの健康づくりの取組を促進する必要がある。また、1件当たりの医療費の内訳は、「狭心症」「脂質異常症」等は高く、介護認定者の有病率は「糖尿病」が高いことから、今後、さらに生活習慣病予防の取組を強化する必要がある。
- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」が低いことから、乳がん検診受診の重要性の普及啓発等、乳がん検診の受診率向上の取組を行う必要がある。
- ・ 介護状況は、市全体と比べて要介護3以上の割合が高いが、1件当たり介護給付月額が低く、居家でサービスを利用し生活している者が多い。要支援・要介護リスクや認知症リスク等も低く、社会参加もできていることから、引き続き、身近な場所での介護予防の取組を行う必要がある。